

STAGE 7

論述の資料読み取り問題

① 中学生のAさん、Bさん、Cさんのグループは、総合学習の時間に中学生の学力と毎日の生活習慣との関係について調べ、その内容を発表した。次の表1から表3と文章は、そのときのものである。これらについて、あとの問いに答えなさい。

表1 朝食と学力との関係について

	国語の 平均 正答率	数学の 平均 正答率
毎日食べる	83.5	75.5
ほぼ毎日食べる	78.8	65.1
あまり食べない	75.0	57.9
まったく食べない	72.6	54.4

表2 学校に行く前に持ち物を確認する

	国語と数学の 平均正答率
毎日している	80.2
まったくしていない	65.8

表3 家で学校の宿題をする

	国語と数学の 平均正答率
毎日している	74.8
まったくしていない	55.2

Aさん 私たちは、中学生の学力と毎日の生活習慣との関係について、資料として示す三つの表から読み取った内容をもとに、考えたことを発表します。

Bさん 表1は、朝食の摂取状況と学力検査の平均正答率との関係を示したものです。

朝食を毎日食べている生徒は、国語、数学とも正答率が最も高くなっています。一方で、

朝食をまったく食べない生徒は、

この結果は、朝食の摂取が、脳の活発な働きを促し、眠気を覚ました

10

り、集中力を高めたりするうえで効果を発揮するということを示しているものと考えられます。

Cさん つづけて表2と表3を見てください。これは、「学校に行く前に持ち物を確認する」、「家で学校の宿題をする」といった、毎日の生活習慣と学力検査の平均正答率との関係を示したものです。これを見てわかるように、きちんとした生活習慣を身につけている人は平均正答率が高くなり、生活習慣をおろそかにしている人は平均正答率が低くなるという傾向が見て取れます。

Aさん BさんとCさんから、朝食を食べること、また、学校に行く前に持ち物を確認したり、家で学校の宿題をしたりすることと学力との関連関係について説明してもらいました。二人の指摘からわかったことは、

学力を身につけるためには、まず、

ということです。

これで私たちの発表を終わります。

＊(ア) 本文中の□に適するBさんの発表のことばを、次の①、②の条件を満たし、全体で三十字以上四十字以内の一文で書きなさい。

① 本文中の□線部の説明の仕方を参考にして書くこと。

② 書き出しの「朝食をまったく食べない生徒は、」という語句に続けて書き、文末は、□(句点)で終わること。これらも全体の字数に入れること。

朝	食	を	ま	っ	た	く	食	べ	な	い	生	徒	は	、

(イ)

本文中の に適するAさんの発表のことは、次の条件を満たし、全体で五十文字以上六十文字以内の一文で書きなさい。

書き出しの「学力を身につけるためには、まず、という語句」に続けて書き、文末は、**ということです。**で終わること。これらも全体の字数に入れること。

			学
			力
			を
			身
			に
			つ
			け
			る
			た
			め
			に
			は
			、
			ま
			ず